

文芸 さくらがわ

俳句

【大和俳句会】

真向かいの筑波は清し年新た 田中はつい
三合の米研ぐ厨水温む 安達 幸子
少年の立志の夢や梅開く 岩瀬のぶ子
袖子の金平和を願う戦争反対 鈴木登美子
老いて今まだ夢もあり年始め 代田とし

短歌

【花の室 木崎集】

ことばとはかなしきものかこゑに散るその瞬
間を消ゆる真実 塚田 沙玲
五十代知るより知らぬ事多し唾然たる我ひき
寄せる辞書 石浜 今日子
枯れ芝にボールくわえて寝転んでわが世の天
下と日だまりの中 大久保 まさ子
夕されば寒気身にしむ山寺の梵鐘えんえん里
抱きゆく 高昌
朝の茶は難のがれと姑言ひき守り通して無事
六十年 塩谷 明子
好みとてうろ梅植ゑし夫なりき香りただよひ
われを誘ふ 鈴木とみ

音楽祭タクト振る歌「花は咲く」落葉舞う頃
写真が届く 塚本 幸子

新薬の香り清しき八尺の注連縄張りて仕込蔵
に春 西岡 和子

初日の出合掌する指かみあはぬ土に生きき
し友の沈黙 野村 幸男

かご背負い落ち葉掃き寄せ運ぶ夫腐葉土作り
に今日もはげみぬ 山田 洋子

【石瀬短歌会】
秋の陽にふんわり白き眉刷けおもとそおっと
頬を近づけてみる 渡辺 ちな子

渋柿のつづら実あかき樹下にゐて不意に恋ふ
なりふるさとの家 小林 美瑛子

病棟の庭をさつそうと歩む人あさかげ似合ふ
を羨しみ見てる 岡野 禮子

身を粉にし夫を看病する友へ与えてほしい暫
しの眠り 浜野 和操

天地を清めるほどの秋雨が社をつつむ霜月祭
り 泉 三郎

父の筆の襖の美人画色褪せしも胡粉の光いま
だ変らず 榎戸 正江

叔母よりの文かも知れぬ菩提寺に舞い散るい
ちよう双手に受くる 大久保 富美江

【石瀬秋歌会】
月光に真夜の大空青々と流水の如く白雲の行
く 大関 節子

平穩に過ぎし一日を感謝して明日のことなど
思ひて眠る 安達 悦子

悴む手を擦りて穫り来し根菜を桶に漬けるに
思ひも深し 安達 すみ子

新しき年を迎へるわが命沈む夕日に思ひ出を
追ふ 角田 玉枝

臘梅の香り豊けく黄の花になげく身の憂さ
和むひととき 坪井 ゆき子

晩秋の風吹ききたりて紅葉落ち学友逝きて心
さびしき 長谷川 玲子

賜はりし歌集読みつぐ夜の更けに時のすぐる
を忘るる迄に 石川 喜代

【二般投稿】
雨あがり師走の月は仄と薄墨色のつくば山か
な 鈴木 省一

うつつらと霽の中より筑波嶺ハンドル握る通
院の朝 袖山 千鶴子



相続・遺言書、車庫証明、建設業許可、運送業許可、農地転用、外国人関係他



一人で悩まず気軽に電話相談!

あなたのまちの法律家

茨城県行政書士会

市民相談センター

☎ 029-305-3731

毎週月曜日と木曜日(祝日、年末年始を除く)
午後1時~午後5時

行政書士には法律で守秘義務が課せられています。安心して、ご相談下さい。

詳しくはホームページ [茨城県行政書士会](#)

勉強がらくになるのは公文式!

はじめよう!

KUMON



ぜひ一度、
教室を見に
来て下さい。

真壁中央・十里・明野ピース・スフィア教室
代表 0296-57-2969
真壁中央・桜川市真壁町田52-4

乳幼児教室
小学生教室
中学生教室
高校生教室